

第 3 次苫小牧市食育推進計画の目標（案）

基本 目標	指標	参考 (R3 年度)	今回値 (R8 年度)	目標値 (R11 年度評価)	備考
「食」を学び、健康なからだをつくれます	朝食を欠食する人の割合【変更】	—	(小 6) 9.1%※1	(小 6) 6.4%以下※3	国と同一指標
		—	(20~30 歳代) 30.2%	(20~30 歳代) 28.2%以下※3	国と同一指標 朝食欠食が習慣化する前に改善する
	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を 1 日 2 回以上ほぼ毎日食べている人の割合	46.1%	40.1%	45%以上※4	国と同一指標 国の現状値（36.1%）を超えているため国と同一目標とする
	肥満の割合	(小学生) 12.7%	(小学生) 12.7%※2	(小学生) 8%以下	
		(中学生) 13.1%	(中学生) 14.5%※2	(中学生) 10%以下	
	適正体重を維持している人の割合【新規】	—	50.8%	60.0%以上	男性の肥満だけではなく、高齢女性のやせなども防ぐ
「食」を楽しむ、感謝の気持ちを育みます	産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ人の割合【新規】	—	—	66%以上※3	国と同一指標 地場産物にこだわらず、広く産地や生産者への意識をもっているか図る
	食品ロス削減を意識して実践する人の割合	79.9%	80.9%	85%以上	
「食」にふれあい、食育への理解を深めます	朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数【変更】	—	週 8.9 回	週 10 回以上※4	国と同一指標 国の現状値（週 8.6 回）を超えているため国と同一目標とする
	食育に関心がある人の割合	57.8%	60.2%	79.1%以上※3	国と同一指標

※1：R7 全国学力・学習状況調査 ※2：R7 苫小牧市小中学校肥満やせ調査

※3：国の第 5 次食育推進計画現状値（R7 年度） ※4：国の第 5 次食育推進計画目標値（R12 年度評価）